

● 町民の広場

思うままに

野方校区公民分館女性部長

春 田 洋 子



ハンカチ王子で沸いた今夏の高校野球。勿論、鹿児島工業高校球児も「なんちゅわならん。」すがすがしい好プレーを見せてくれました。私にとつての高校野球は、鹿屋高校と鹿児島工業高校の県大会決勝戦からでした。仕事もそつちのけでテレビにかじりつき、一人で声援を送っていました。真夏の暑い日射しにも負けず、最後まで一生懸命な姿に感動しビュアなパワーを分けてもらった気がします。

そんな夏も過ぎ秋風が心地よい季節になりました。風に揺れるコスモスの花を眺めていると心が優しくなるようです。そして、恵まれた自然環境で生活できることに感謝です。私は空や風、植物等の自然が好きで癒されるのでストレスが溜まりそうな時は、草花をいじっております。さて、5年前までの私は、朝家を出て暗くなつてから帰るという職場と自宅を往復する毎日の繰り返しで、町民女性としての活動どころか、地域の催しに参加する余裕もありませんでした。今は地域の活動に参加したり、生涯学習の講座を受講したりしております。下手の横好きでこの5年間に7種類の講座を受講しました。身体を動かす楽しさ、自分の手で作り出す喜びを参加して実感できました。多くの事を学んで視野が広くなり、多く人との出会いがあり人との輪が広がっていき、心が豊かになる気がします。また、講話も拝聴しました。自然好きの私は、自然の循環の大切さに気づき循環農法を実践されている、大分

県の赤峰勝人氏の講演に感銘を受けました。そして、大崎町には赤峰氏に習って循環農法で有機野菜を育てているリサイクルセンターがあり、有機野菜を栽培している農家があることを知りました。参加して本当に良かったと思います。

生涯学習とは「一人ひとりが自由にそして自らのテーマを選び、自分にあった手段・方法を取りながら、年齢を越えて生涯にわたって必要なことを必要なときに学ぶ」とあるように、町民の方々が催しや生涯学習講座などに参加し、夢中になれるもの、自分にとつて楽しみあるものを見つけ出されることを望みます。



編集後記

吸い込まれそうな真青な空に綿雲が白く輝き、ゆつたり流れ行く——秋の気配が漂う季節になりました。下校すると処何からともなく集まってくる子供達が連なつて、あけび・山ぶどう・野栗・椎の実・ぬかごやグミ等、山にあるあらゆるものを漁つて日が暮れるまで遊んだ遠い日の子供の頃が想われます。危険というおりの中に入れられ外で遊ぶことはおろか、通学でさえ小さな心を不安だらけにしているに違いない昨今の子供たちの現状。独り善がり以利己主義的風潮がはびこる社会の中で、罪なき人々の命が日常茶飯事のごとく奪われていく。真剣にこの問題を考える必要があるのではないのでしょうか？

「おおさき議会だより」をお届けいたします。皆様に心待ちしていただけるような「議会だより」にしたいと一同頑張っております。季節の変わり目お身体御自愛ください。

広報編集委員一同